

働く方へのインタビューに向けて、 事業所への電話でのアポイントの 取り方、出向いたときの対応の仕方 を練習しました！

9月9日にそれぞれのグループから代表で3名が各事業所に出向き、職場の方へのインタビューを実施する予定です。それに伴って、8月20日の出校日の午前中に事業所の方への最終確認のアポイントのお電話をする予定になっています。実際に電話をかけるのはその中の代表1名ですが、せっかくの機会なので、代表者だけでなく、全員が疑似体験し、社会に出たときに役に立つように、また、実際に電話をする人の練習も兼ねて、電話をかける練習をロールプレイングという形で行いました。すこし緊張した表情もあり



男子の30度のお辞儀

ましたが、楽しそうにがんばっていました。相手の方に失礼のないように、マナーやあいさつの仕方、アポイントの取り方など詳しく実践練習を行いました。また、実際に事業所に出向いたときの対応の仕方(礼儀・挨拶の仕方・礼の仕方・マナー等)のことについても確認しました。2年生の総合的な学習の時間は、将来の自分像を描けるように、また、地域社会との結びつきや、働くことの意義・目的等を学び



メモを取る姿も真剣です！

とる大切な授業になります。本当は職場体験という形で実施できれば一番良いのですが、コロナ禍の中で実施はなかなか難しい状況です。それでも、インタビューを受け入れていただいた各事業所の方々に感謝し、この機会を大切にみなさんの将来の自分像を描けるために役立てていきましょう。



女子の30度のお辞儀



「30度の敬礼」
きれいなお辞儀です

担任の先生方の読み聞かせ

7月6日(月)の朝読書の時間を使って、それぞれのクラスの担任の先生方が、絵本の読み聞かせを披露してくださいました。10分間ですが、絵本の世界の中に引き込まれたのではないのでしょうか。2人の担任の先生方は、上手にお話をしてくださいました。2組は怪談だったので、ちょっぴり怖かったですね。図書館にも同じ絵本がありますので、興味をもった人はぜひ借りてみてください。



学年修了式に向けて 学級委員さんががんばっています。

7月14日(水)の昼休み、15日(木)に実施される学年終業式に向けて、学級委員さんがリハーサルに臨みました。何かを成し遂げるためには入念な準備が必要です。準備がしっかりしていれば、おのずと成功に導けます。しかし、こうなるには陰(みなさんが見えないところで)の努力が欠かせません。今日の学年終業式の本番が「表」だとすると、準備は「裏」になります。「裏を磨けば表が輝く」ということばがあります。学級委員のみなさんは、1学期をふり返って各学級の成果と課題をまとめて発表してくれます。まとめたら担任の先生に見ていただいて、さらに良い内容になるように改善します。次は原稿を読む練習をします。また、役割分担として司会をする人や整列指導をする人、はじめのことばやおわりのことばを言う人がいます。リハーサルの中で自信をもってみなさんに伝えるようにくり返し練習します。こういう努力があって本番を迎えます。だからこそ、参加する側が表舞台に立つ人たちは「裏」で努力してきたことを知った上で参加し、一生懸命に耳を傾け、自分自身と向き合い、次の成長へとつなげていきたいものです。今までこういう「裏」の話を通信に書くことはあまりありませんでしたが、これからは「裏」の話もみなさんに伝えるように書いていきたいと思えます。15日(木)の本番の内容は、次号でお知らせします。お楽しみに……。

